

広報 = 191号

# なかつえ

人口と世帯

11月30日現在  
( )内は前月比  
人口 2,100(-5)  
男 1,018(-3)  
女 1,082(-2)  
世帯数 581(+1)

■ 発行所・編集発行人・中津江村・斉藤隆一

印刷・日田・朝日堂



「小学校の思い出に日田まで歩こう。」川辺小学校の六年生十八人が十二月二日、七時間半かけて日田市までの三十キロメートルを歩き通した。

午前七時半、特別参加の二年生二人と一年生一人、母親二人、六年生担任の小宇佐先生の計二十四人で川辺小学校を出発。途中アキカン拾いをしながら目的地の日田バスセンターに午後三時五分、全員元気に到着した。

この遠足は、小宇佐先生が児童の卒業記念で、「いつまでも体と心に残るもの」として思いたちおこなったもので、児童たちに良い思い出と今後の勉強・スポーツに対する励みになるのではないだろうか。

<1月>

- 1日 元旦
- 4日 官公庁御用始め
- 5日 成人式
- 8日 消防団出初式
- 11日 鏡開き
- 15日 成人の日  
第二回新春走ろう・歩こうカイ!
- 21日 大寒
- 26日 文化財防火デー

行事

1979  
12月号

# 中津江村誕生90周年記念大講演会開かる 「日本の心」

## 高 田 好 胤 先 生



十二月三日、中津江村誕生九十周年記念大講演会を開催しました。

講師に奈良薬師寺管主高田好胤先生をお迎えして、「日本の心」と題してお話をしていたいただきました。五百余人という多数の村民の方々が新装なった津江中学校体育館いっぱいにあふれ、感動また感動で、すばらしい講演会であり、人々の心を洗い清め、明るい光を与えていただきました。講演内容の概要は次のとおりですが、当日の感動をお伝えできないのが残念です。くり返しお読みいただいて味わってくだされば幸いです。

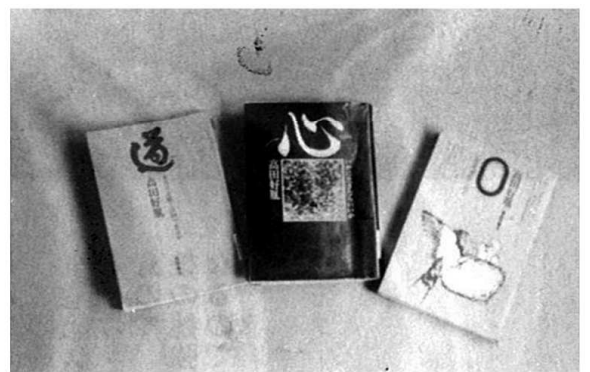
### 忘れてはならない

#### 「恩」

般若心経の「空」の心を知っていたいただきたい。日田の生んだ大教育者広瀬淡窓先生を仰ぎ、その精神を村づくりにいかしてほしい。

みなさんの御熱意にこたえて、おうかがいできない日程をさいて、これたのも仏縁というものである。

私は結婚式に新婚夫婦に一冊の本を贈ることにしている。「父母恩重経」(ぶもおんじゅうきょう)である。プロ野球でホームラン王になった掛布選手の折にも贈った。「父母の恩を思い、新婚旅行が涙の旅となり、生涯はなれてはならないと誓い合いました。ありがとうございます。」という札状が舞いこんでくることもしばしばである。父母の恩を身近に説いたこのお経の心をぜひ知って実践していただくことが、日本の心を体得したことになるといえる。人は生まれながらに心の本質として、あたたかい清らかな心を授かっているのだから、父母の恩に目覚めることが大切である。



人間の誕生は、母の体内に宿ったときであり十月十日の苦勞をかけてこの世に生まれてくるのである。それは二度とかえらぬ尊い生命なのである。西洋では「時は金なり」というが、仏教では「時は生命なり」と教えている。西洋は「自我と知識」をいうが、東洋では「無我と知恵」を養うのであって大きな違いである。私は母の命日には必ず父母恩重経を姉と二人で一心にあげてお墓参りをする。あるとき、ふつと気がつくのと後の姉が、母を思っかお経の最中に泣き伏してしまっている。

「ああ、今お母ちゃん、喜んでくれはつとるやろね。」と二人手をとりあって泣いたことがある。母の喜びの涙を子が受けてともに泣いているというのには人間の美しい姿といえる。

このお経は、私の著書のひとつ「母」にくわしく書いているのでお読みいただきたい。父よりも母の方が苦勞が多いが、それだけにもとのとれる苦勞であつて、このお経の中にも母のことを書いているのが三十三もあり、父のことは十一しか出ていない。

私は戦死者の供養のため各地をまわっているが、日本の妻、母の偉さをしみじみ思うものである。「鯨をとるときは子鯨をねらえ」ということばがある。父鯨は身の危険を感じて逃げるが、母鯨は子のために生けにえになるのである。壱岐では鯨の過去帳を作つて供養しているが、これが日本の心である。

お釈迦さまの「福田」(ふくでん)という人の世を幸せにするために説かれた教えに、「一番の福田は、看

病福田、これ第一なり」とある。これは年老いた親が病氣ならば、なにはさておき親を他人にまかせず自分で看病するということで、これを見て育った子どもとそうでない子どもとは、心のやさしさ、養われ方、が根本的に違う。子どもは無意識の中で育っていく、子どもは親のすることをまねて育つ、まねることによって学びとるのである。無意識の中にこそ真実の意識がある。その真実の意識以前に子どもの心の中に親の姿で育てておくことである。

お釈迦さまは、自分の生命と引替えに亡くなった母については記憶が残っていないため、父母恩重經に母への気持ち傾いているが、なかでも十月十日の生命がけの苦勞というのが二回出ており、八十年間のお釈迦さまの実感として述べられている。

あなたは、両親の誕生日を覚えていますか。その誕生日を覚えておくことこそ両親に対する最初の心づかいなのである。また、誕生



日というのは親に祝ってもらうのではなく、親や先祖の方に感謝しなければならぬ日でもある。

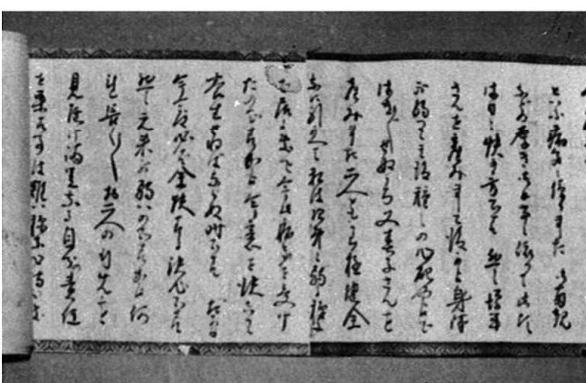
インドの人たちは、暮しは貧しくとも心豊かな暮らしをしている。それは、胸の中によい詩、よい言葉を満々とたたえていいるからで、父母についても次のように詩っている。

「お母さんは、天より地よりもっともつと大切です。お母さんは十ヶ月間お腹の中で私たちをあたためてくれました。また、子どものために笑顔で生命を捨ててくれることができるお母さん……」

この母の手紙は明治四十二年十二月七、九、十の三日にわたって書かれています。いわば幼き二人の子に与える遺書であって、ここに日本民族の典型的な母の姿が出ている。

その中に

「わがままも、不勉強も、不正直も、不従順も、怠惰も、これらはすべて己に負けることである。己に克つことが大切だ。」と教えている。



「お父さんは、空に輝く星です。人生の道しるべになつてくれる空の星です。それがお父さんです。」

これは、お経ではなく一人一人が心の中に持っている詩だという。

**先祖孝行は 子孫孝行である**

飛驒高山のある母が、三歳の息子と一歳の娘に病床の中で書き残した手紙がある。その娘は今七十一歳になり旅館の女主人となつているが、母の手紙を巻物として家宝として大事にし、生きた母として供養を続けているという。

真実の夫婦の対話は死に別れてから始まる。

真実の親子の対話も死に別れてから始まる。

「死んだ親に対する親孝行は、冥福を祈ることである。思い出すことである。思い出すことは死者を幸福にすることである。

先祖孝行が子孫孝行になる。よき子を育てようと思えば先祖孝行をし、如在（います）が如く）目に見えない御先祖とともに生き、お給仕することが大事である。それによつて子どもの豊かな心を育てていくのである。後姿で教えるのである。」

諸人よ 思い知れかし己のが身の 誕生の日は 母苦難の日

かたよらない心 こだわらない心 とらわれない心

喜びと 感謝と 敬いの心を持っていただきます

千度戦場に出て 千人の敵に勝つよりも 一人己に勝つ者こそ 最上の兵である

ワクの中の教えは先生が聴衆の私どもに何度も大きな声でいっしょに合掌して教えてくださったものです。私どももこの教えを声高らかによみ続けようではありませんか。

そうしてまず家庭で身近かなあいさつから始めようではありませんか。



# 第八回文化祭盛大に開催される

第八回中津江村文化祭が十一月二十三日、勤労感謝の日に津江中学校で、およそ七百名が参加して盛大に開催されました。

前日からの雨は幸いあがったものの、肌寒く、また、グラウンドも軟弱だったため午後からの体育大会は中止しましたが、その他の行事は会場等を変更して予定どおりおこないました。

## 長谷部直徹氏ら

### 三氏を表彰

今年の各種功労者は次の三氏で、村長から表彰状と記念品が贈られました。



▽長谷部直徹氏(平野) 昭和三十八年四月以来、四期十六年間にわたり村議会議員として本村自治伸張に寄与された。

▽永瀬勇雄氏(堤) 昭和三十八年四月以来、四期十六年間にわたり村議会議員として本村自治伸張に寄与された。

▽清水新八氏(引野) 昭和二十一年十一月役場職員となつて以来、本村農林振興と商工観光の発展に尽され本村自治行政に寄与された。

### にぎやかな

### 各展示場

今年の文化祭は、見るコ

ーナー、実演コーナー、買うコーナー、食べるコーナーとコーナー別にいろんな行事がおこなわれました。

見るコーナーは、児童生徒作品展や音楽祭、芸能発表会、生花展、書道展、俳句展など例年おこなわれているもののほかに、九州電力の協力による『省エネ展』

また、県教育委員会の協力による『文化財愛護入選版画展』や優良材展示会、菊花展などが今年あらたに展示され、展示場は例年になく盛上がりを見せていました。児童生徒作品展の会長賞受賞者は次のとおりです。

習字の部 永瀬多恵子(川辺小一)、山田孝江(鯛生小二)、中元謙吉(川辺小三)、佐藤弘美(鯛生小四)

池辺祐久子(川辺小五)、安岡佳克(川辺小六)、吉田啓吾(津江中一)、川津聡子(津江中二)、合谷育生(津江中三)

図画の部 宮成和子(川辺

## 54年をふりかえつて!

今年もいろんな行事やできごとがありました。その中でも村民のみなさんに忘れられないのは、六月二十六日から七月三日まで降り続いた雨ではないでしょうか。

この雨は、昭和二十八年以来の大雨となり本村全域に大きな被害を与え、被害総額はなんと三億三千万円にものぼりました。

また、うれしいできごとでは待ちに待った夜間照明施設の完成などがありました。

昭和五十四年をふりかえって一月から順に行事やできごとを書いてみました。



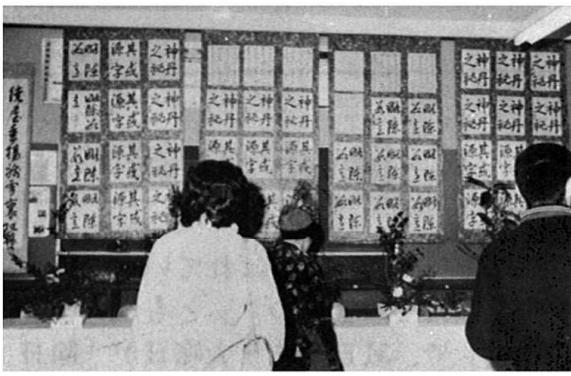
- 1. 成人式
- 1. 消防団出初式
- 1. 新春走ろう・歩こうカイ
- 15. 公民館発表会
- 2. 3.

小一)、川上和孝(鯛生小二)、石川正明(川辺小二)川津浩治(川辺小四)、橋本美穂(川辺小五)、片桐さつき(鯛生小六)、石川初美(津江中一)、永瀬ちとし(津江中二)、江藤浩二(津江中三)

手作りを楽しんだ

実演コーナー

実演コーナーは、電化製品の普及でいまではめったに見られない白を使つての「もちつき」や、忘れられようとしている「ワラジ作り」、プラスチック製は知



みんな上手だなァー

っているが竹で作られたものは知らないという子どもが多くなった「タケウマ作り」「タケトンボ作り」がおこなわれました。子どもたちは初めて見るらしく最初はじつと見入っていました。そこは好奇心の強い子どもたち、お年寄りにワラジの作り方を手取り足取り教えてもらった。日ごろ持ちなれないナイフを持ってタケトンボ作りをしたりして手作りを楽しんでいました。



どうやって作るの?

売れ行き良かった  
バザー

買うコーナーは、例年どおりの農産物・加工品即売会と花木盆栽即売会がおこなわれ、加工品即売会のコンニャクの売れが良かったようです。

食べるコーナーは、いままでは青年団のバザーだけでしたが、今年は婦人会、農研、農協婦人が加わってバザーの種類も多くなつており、味のほうも良かったらしく、農研の「おでん」のところなどいつも満席でした。



おでんで一杯……

12	12	11	11	10	10	10	9	9	9	9	9	8	8	8	7	7	6	6	6	5	4	4	4	4	4	3	3	3	2
19	3	23	2	28	10	7	18	15	10	9	2	22	21	14	31	3	26	11	10	5	24	22	10	9	8	26	25	12	22

- 22 村道田ノ口線災害復旧工事完成
- 21 村道鯛生石場線災害復旧工事完成
- 20 第一回定例村議会
- 19 鯛生中学校閉校式
- 18 中津江中学校閉校式
- 17 県知事・県議会議員選挙開寮式
- 16 津江中学校開校式
- 15 村長・村議会議員選挙
- 14 村道鯛生金山線改良工事完成
- 13 山開き
- 12 川開き釣り大会
- 11 合瀬地区新農業構造改善事業指定
- 10 集中豪雨 被害総額三億三千万円
- 9 夜間照明施設完成
- 8 盆踊り
- 7 納税組合表彰式
- 6 第二十二回畜産品評会
- 5 運転者法令講習
- 4 道路愛護
- 3 敬老会
- 2 等二回定例村議会
- 1 衆議院議員選挙
- 0 体育祭
- 19 第十九回鯛生剣道大会
- 18 戦没者追悼式
- 17 第八回文化祭
- 16 中津江村誕生九十周年記念大講演会
- 15 第三回定例村議会

# おめでとう新成人 今年は53名

成人式が一月五日に開催されます。今年の対象者は昭和三十四年四月二日から昭和三十五年四月一日までに生れた方が五十三名の方があります。五十三名の内訳は男性二十名、女性三十三名

で女性が例年になく多くなっています。新成人になれる方々はいろいろな抱負をだしていることと思えます。その門出を祝して今後のご活躍を祈ります。式典は午前十一時からおこないますので、多数の方が参加くださいますようお願いいたします。なお、当日は、できるだけ普段着でご参加ください。

部勉、高倉明美、永瀬睦子、来鶴哲子、古沢優子、武原千幸子、川村善人、長谷部智子、三宅安弘、坂井奈緒美、櫛原誠治、安岡富孝、高口順二、佐藤和子、栗原彦二、赤星幸隆、島村昭信、森友光代、児塔敏代、矢野茂富、川村一代、永瀬親子、永瀬睦子、渡辺幸生、三笠ユキ子、高原まり子、平野佐津喜、川崎亨、石貫充和、杉野英美、牧修一、杉埜康喜、合田礼美、石永健治、

清原ひとみ、川内洋美、杉野哲夫、長谷田裕恵、吉本枝美恵、森下清美、津江千恵子、山口民洋、永瀬浩子、牛島照美、牛島福美、石川千穂、川上正子、長谷部清美、魚形明美、栗原清幸  
(敬称略、生年月日順)



## 歳時記

### 除夜の鐘

12月は、陰暦で「帥走」とよばれていましたが、また別の名を「除月(じよげつ)」ともいいました。

12月が「除月」で、31日つまり大晦日が「除日(じよじつ)」、その夜が「除夜」というわけで、百八つの鐘で知られる「除夜の鐘」の名称もここに由来します。

ところで、百八つの鐘をつき鳴らすのに1時間から1時間半かかるそうですが、いくつ目ぐらいで年が明けられるのかご存知ですか。

昔は、百七つを年内につき、残りの一つを新年につくならわしだったそうですが、今では午前零時つまり新年の合図に最初の一つを、年が明けてから残り百七つをつくお寺が多いようです。

どうしてこのように変わってきたのでしょうか。

あるお寺では、その辺の事情について、こんな話をしています。

「ゴーンと尾を引くような余韻が消えてから次をつきますし、信者の方が入れ代わり立ち代わり鐘をつかれるので時間は正確に測れません。百八つめをピタリと午前零時に合わせるのはいへんむずかしい。昔は多少時刻がずれても、さほど差しつかえがなかったでしょうが、今はラジオやテレビの時報もありますし、新年を告げる鐘の音が不正確ではみなさんに申し訳ないですからね。」

除夜の鐘も時代の流れには勝てず、といったところでは、この夜に食べる「年越しそば」のそば粉はもちろん、タレに使うしょうゆの材料である大豆も、いまではほとんど輸入品とか。

除夜の鐘、年越しそばといった年の瀬の風物詩も世につれて変わってきていますが、何はともあれ、1980年がよい年でありますように祈りたいものですね。

お宅の受話器は  
はずれていませんか？



受話器がはずれていると、ほかから電話がかかってくるまで話し中になつてしまつたのは、みなさんご存じの通りです。受話器がはずれたままになつていると、電話局では「ウー」という警報音(ハウラー)「ほえる」の意味)を送つて知らせます。

ところが、通話後、かけた方と受けた方の両方の受話器がはずれていると、通話中の状態がついてしまい、料金メーターが回転しつづけて料金がどんどん加算されてしまいます。

受話器のかけはずれで、通話料金が加算されないよう、しっかりと受話器をかけるようにしましょう。

# 年末の大掃除は計画的に

新しい年を迎えるにあたって年末の大掃除は念入りにしたいたいです。何かとあわただしい日が続きますので、障子の張りかえをする日とか、窓をふく日など、前もってスケジュールを決めて計画的に進めるとよいでしょう。

お正月はお客様の多いときです。テーブルなどの汚

をあげて裏側のほこりも除きたいものです。

カーテンはブラシがけしてほこりを払い、洗えるものは洗たくします。カーペットも日に干して、ほこりをたたき出しましょう。室内の壁、天井のすみなど、日ごろ行き届かない細かいところもきれいにしたいものです。

また、家の内外の清掃をかねて物置きも一度整理するよう心がけましょう。

## 「酒は楽しく上手に飲む」

### アルコールは血液を通して脳に作用する

食物は、胃から吸収されませんが、アルコールは胃の粘膜から吸収され、血液の中を流れて全身をめぐる

ます。一杯飲むとすぐ目のふちがポーツと赤くなったりするのはそのためで、それだけ脳に作用するのも早いわけです。

アルコールも少量なら緊張をほぐし、ストレスの解消などに効き目があります。多量に飲むと精神的・肉体的にマヒ状態となり、

- ▽前頭葉（理性と判断）
- ▽頭頂葉（感覚）
- ▽後頭葉（視覚）

## 見えてくる。

▽小脳（平衡）

▽脳幹（呼吸と循環）

◇ ◇ ◇

「ちよつと一杯」のつもりが気がついたら深夜まで、これがよくある酒によるハメはずしのパターンです。飲む前の理性も衰えて気が大きくなり、適量を守ることがむずかしくなるので、こうなると、酒は一種の麻酔剤といえるでしょう。

# 救急用品は「定期点検」を

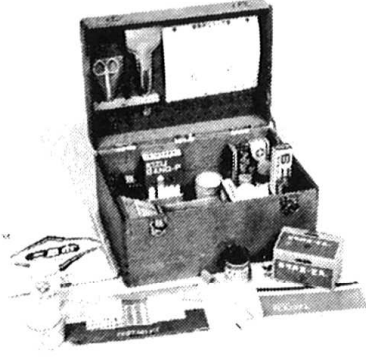


いざというときのための「救急箱」は、二〜三か月に一度は総点検を。古くなつたものは捨て、足りないものは補い、いつでもすぐ使えるように整えておきましょう。

家族のみんなが知っている場所、幼児の手の届かないところが安全です。薬品名は必ず明記しておき、なるべく購入年月日を記入しておきましょう。

また、けがをしたときや緊急時などの場合、家族の者がいつもそばにいたとは限りません。

念のために、かかりつけの病院や医師の名前、所在地と電話番号、緊急時の連絡先などを書いたメモを一緒に入れておきましょう。



たものは捨て、足りないものは補い、いつでもすぐ使えるように整えておきましょう。

「外傷用」

消毒薬は、なるべく無色で刺激性のないものを選び、救急用のばんそうこうは大

小とりませて準備しましょう。

また、普通のガーゼのほか、一枚一枚折りたたんで包装した滅菌ガーゼ、包帯、脱脂綿、綿棒、ピンセット、はさみ、体温計、安全ピンなどの用意も忘れないようにしたいものです。

そのほか、三角巾を二〜三枚と、清潔なタオルをビニ

### 電話がつきました

丸蔵生活改善センター⑥5046  
鯛生生活改善センター⑥5047

現在使用している丸蔵・鯛生生活改善センターに電話がつきました。長い間たいへん不便をかけていましたが、これからは同センターの利用もしやすくなることと思います。せっかくつくった施設、設備ですので地区民の方々が十分に利用していただきますようお願いいたします。

### タコあげに注意!!

—電線のないところで—

タコあげのシーズンです。

そこで、お父さん、お母さんへお願いします。電線の近くではタコを絶対にあげないようにお子さんへご注意ください。もし、電線にタコがかかったときは、危険ですので自分でとらずに、近くの九州電力へご連絡ください。

◎タコをとろうとして電柱にのぼるのはやめましょう。

◎タコをとろうとして、糸をひっぱったり電線を竹ざおなどでつづくのは大変危険ですし、そのために停電して近所のみなさんに迷惑をかけることにもなりますのでやめましょう。



### ありがとうございました 廃品回収!

さる11月11日に青年団がおこないました廃品回収は村民のみなさまのご協力により次のとおり数多く集めることができました。

◎1.8ℓビン……2.200本

◎ビールビン…4.700本

◎その他……2.000本

合計8.900本

当日はお忙しい中、多数のビンを持ち寄っていただきまして、まことにありがとうございました。紙上をかりて厚くお礼申し上げます。

### 飲酒運転追放

年末年始になりますとあわただしくなり、飲酒の機会も大変多くなります。

自動車を運転する人には絶対酒類はすすめないでください。もし検挙されますと運転者は免許取消しになり、酒類提供者も罰せられます。

### ご寄付お礼

さきにご家族をなくした次の方々より、香典返しとして中津江村社会福祉協議会に金一封をいただきました。厚くお礼申し上げます。

井上宅次様 山口安夫様  
赤星茂重郎様

### タイヤの摩耗限度改定

#### 乗用車のミゾは1,6ミリ

運輸省では、摩耗タイヤによるスリップ事故を防止するために「タイヤの摩耗限度」を設定し、昭和54年12月1日から実施しています。

一般道路を走る場合の、タイヤの種類別摩耗限度一溝の深さの限度は別表の通りです。

この「摩耗限度」の設定によって、限度以下のタイヤを使用している車は車検が不合格になるのはもとより、道路交通法による整備不良車両運転禁止違反となり、違反点数は1点で、反則金は6,000円になります。

また、高速道路を走る場合は、一般道路に比べて制道距離（ブレーキをかけてから停止するまでの距離）も長く、横すべりなど、不慮の事故を招く恐れも多いので、タイヤの摩耗には十分注意してください。

二輪自動車用タイヤ	乗用車用タイヤ	タイヤの種類
トラック及びバス用タイヤ	軽トラック用タイヤ	溝の深さの限度
小型トラック用タイヤ	〃・六ミリ	
〃・八ミリ		

## 雑記

※時のたつのは早いもので昭和五十四年も残りわずかになりました。今年一年をふりかえってみるといろいろなことがありました。お宅ではいかがでしょうか。よい年であればこの上ない幸せだと思います。

※中津江村には働く場所がないとよく耳にします。たしかにそう感じますが、考へ方次第ではないでしょう。か。自分の望む仕事には都会でもなか／＼つけません。山村ではなおさらです。山に囲まれてる当村です。で、山に目を向ける仕事も考へなければならぬと思えます。また収入面だけ考へればよいというものではないと思います。国民の意識調査では国民の約90%の人が中流と考へています。金さえあればよいという考へ方は捨てなければなりません。もう少し精神的、文化的なものを考へる必要があるのではないのでしょうか。